

※以下の内容を記入し、5日以内に、メールに添付の上、事務局（challenge@rt-tsukuba.jp）までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ2014ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 本走行の内容および結果レポート

つくばチャレンジ2014 本走行 2014/11/16（日）

ロボット No.: 1427

ロボット名: NIT 君

チーム名: 日本工業大学 石川研

記載責任者: 山口 凌平

[1]本走行前後の実施走行について

1 実験の目的

モーターの動作確認・プログラムの調整

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

モーターをジョイスティックで制御し、回転が狙ったとおりに行われているかを確認する。

また、プログラムの改善すべき点を発見した場合、修正する。

2.2 実験成果

左駆動輪を回転させていたモーターが壊れてしまい、実験はできなかった。

[2]本走行について

1. 設定した目標

コースの完走

2. 本走行の結果

棄権

3. どこまで目的が達成されたか

棄権のため、達成率 0%

4. 失敗した場合は、その理由として考えられること

元々使用する予定だったモーターがブレーキが外れずに動かすことができなかったため、代用で使っていたモーターの強度やトルクが不足していたため、破損に至った事

5. その他特記すべきこと、今後の予定など

今後の予定として、これから1ヶ月でモーターを新たに選定し、取り付け、自律走行ができる状態にし、学内で実験を繰り返し、つくばチャレンジ2015への出場と課題達成を目的として研究を進める。

[3]運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。